

**令和5年度
学校推薦型選抜
健康栄養学科
小論文**

問題・出題の意図・採点評価基準

令和4年11月20日

高知県立大学

問 現在、世界では約8億人が飢餓に苦しんでいる一方で、生産された食料の約3分の1が廃棄されているといわれている。SDGs(持続可能な開発目標)のターゲットの1つに、「2030年までに小売り・消費レベルにおける世界全体の1人当たりの食料廃棄を半減させる」と明記されるなど、全世界的に食品ロス削減への取り組みが進められている。日本でも食品ロス量を、2000年度に比較し、2030年度までに半減させる目標を設定している。表は、日本の家庭系食品ロス*量の年次推移と2030年度の目標量を示している。図1は、日本における食品ロス問題の認知度を示している。図2は、日本における2017年度の食品ロス問題の年代別認知度を示している。図3は、日本の家庭の主な食品別の食品ロス率を示している。表および図1～3の内容を読み取り、問1～3に答えよ。(配点100点)

*家庭系食品ロスとは、家庭から出る食品ロスのことである。主に、調理されずにそのまま廃棄される「直接廃棄」、食べきれずに廃棄される「食べ残し」、野菜の葉や皮など食べられるのに廃棄される「過剰除去」に分類される。

表 家庭系食品ロス量の推移と削減目標

年度	2000	...	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2030
食品ロス量 (万t)	433	...	312	302	282	289	291	284	216 (目標量)
減少率(%) (2000年度比)	0	...	27.9	30.3	34.9	33.3	32.8	34.4	50

<出典：農林水産省「食品廃棄物などの利用状況等(平成24年度推計)(概念図)」(https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/pdf/hurorev2.pdf, 2022.07.06 アクセス)、および消費者庁「食品ロス削減関係参考資料」、2021(https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/efforts/assets/efforts_210826_0001.pdf, 2022.07.06 アクセス) >

出題の都合上、一部を省略・改変した。

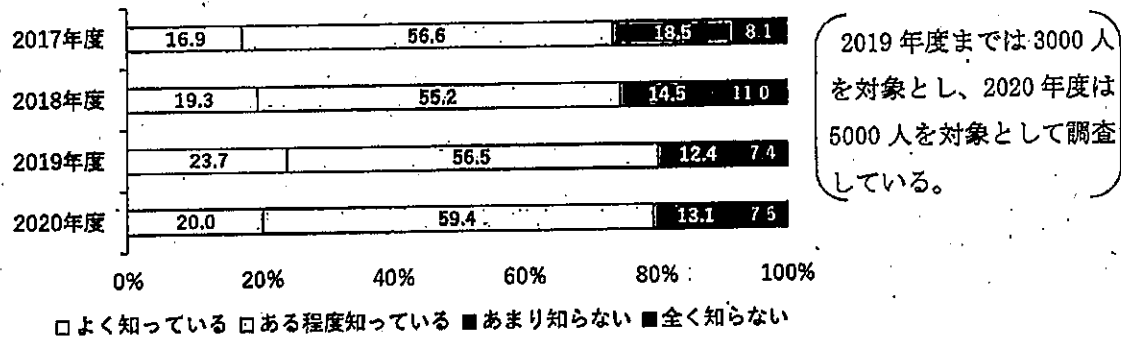


図1 日本における食品ロス問題の認知度

<出典：消費者庁「平成29年度消費者の意識に関する調査結果報告書」、2018 (https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/education/pdf/education_180327_0001.pdf, 2022.07.06 アクセス)、および消費者庁「令和2年度消費者の意識に関する調査結果報告書」、2021 (https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/efforts/assets/consumer_education_cms201-20210427_001.pdf, 2022.07.06 アクセス) >

出題の都合上、一部を省略・改変した。

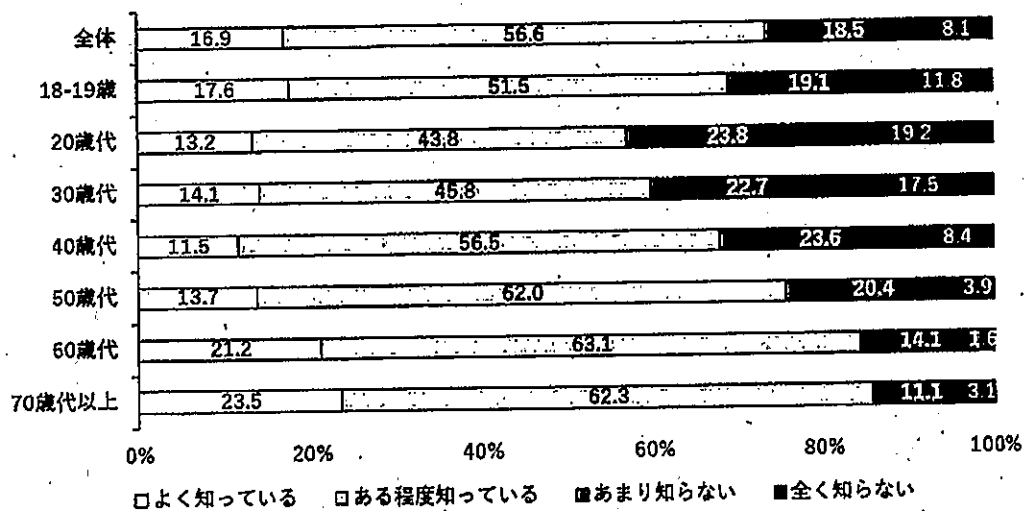


図2 日本における食品ロス問題の年代別認知度（2017年度）

<出典：消費者庁「平成29年度消費者の意識に関する調査結果報告書」、2018 (https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/education/pdf/education_180327_0001.pdf, 2022.07.06 アクセス) >

出題の都合上、一部を省略・改変した。

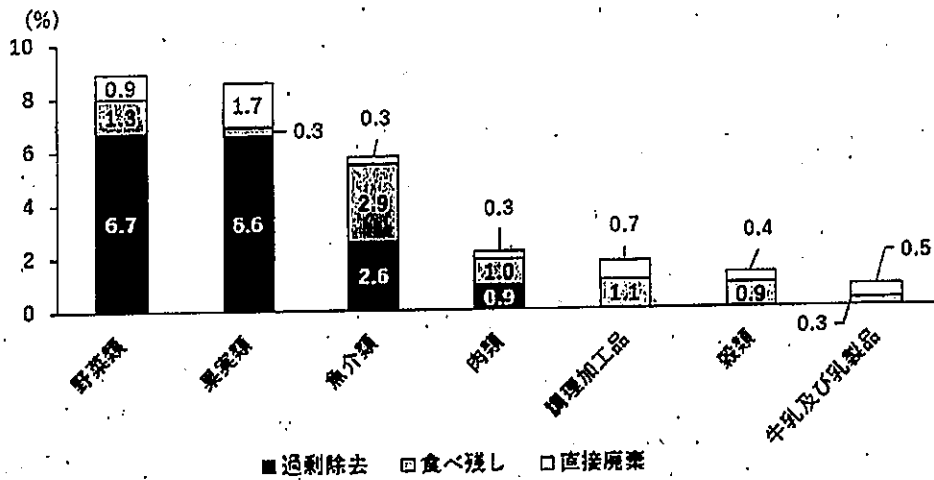


図3 日本の家庭の主な食品別の食品ロス率。(2014年度)

<出典：農林水産省「平成26年度食品ロス統計調査報告（世帯調査）」、2015 (<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/file-download?statInfId=000031402375&fileKind=2>, 2022.07.06 アクセス) >

出題の都合上、一部を省略・改変した。

- 問1 日本の食品ロスの現状（表）と食品ロス問題に対する認知度（図1）から、日本の食品ロス削減の目標達成への見込みについて、あなたの考えを200字以内で述べよ。(40点)
- 問2 日本の食品ロス問題の認知度（図1、図2）の現状を受けて、その認知度を上げていくためには、社会がどのような普及活動やPRをしていくことが必要であるか。あなたの考えを150字以内で述べよ。(30点)
- 問3 日本の家庭の主な食品別の食品ロス率の状況（図3）から、家庭系食品ロスの削減に向け、家庭ではどのような対応が必要であると考えられるか。あなたの考えを150字以内で述べよ。(30点)

<出題の意図>

表や図の内容を正確に読み取ることが健康栄養学科で学ぶ上で重要な能力の一つである。また、時事問題に関心を持つことは社会性を養う上でも重要である。この設問では、今まで養ってきた知識・教養を基に、論理的な思考によって適切に判断（思考力・判断力）し、自分の考えを文章化する能力（表現力）をみる。

<採点評価基準>

表や図から読み取れることを尋ねている。問1では、表と図1から読み取れる日本の現状と推測される目標達成への見込みについて、その思考力と判断力を評価する。問2と問3では、わが国の課題に対する解決法を発案できるか知識や思考力などを総合的に評価する。